

単元名 (参考単元) 平和をつなげるかたち(鑑賞)

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 美術作品の色や形から、表現の特徴を捉えることができる。
(2) 表現の仕方や特徴から、美術作品に込められた作者の思いを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めることができる。
(3) 美術作品に込められた作者の思いを想像したり考えたりする活動に主体的に取り組もうとする

標準的な展開例

06080303_001

【準備等】OHP、液晶プロジェクター、あいパック（愛知県美術館製作）、作品図版、関連書籍、美術作品のついたカレンダー・絵はがきなど

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 作品に込めた想いを想像しながら鑑賞し、作者のメッセージを読み取る。</p> <p>★作品に込められた、作者のメッセージを読み取ろう</p> <p>○教科書の参考作品を見て、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見たこと…大きさ、色、形、表情 ・感じたこと…おそろしい、こわい、悲しそう ・考えたこと…色や形、表情で悲しみや怒りを表している。 ・作者の伝えたいことは何だろう。 <p>○自分の知っている作品について調べ、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトル ・作者 ・年代 ・作品や表現の特徴 	<p>・教科書 5・6 年下 P.54, 55</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の大きさを実感するために、教室の壁や校内の建物などと大きさを比べさせる。 ・液晶プロジェクターなどで作品を実物に近い大きさに投影し、作品のスケールをつかませてもよい。 ・作品が作られた経緯について、形や色などと関連づけながら、作者のメッセージを考えさせる。 <p>【評】美術作品の中の形や色から表現の特徴を探す活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の大きさや製作方法、形や色などが表現の意図と結び付いていることを感じ取らせる <ul style="list-style-type: none"> ・思ったことや、考えたことを自由に発表させる。 ・あらかじめ、好きな作品を選ばせておくとうい。 ・自分なりに調べたことや、思ったことを発表させたりして、いろいろな作品と出合わせるようにさせる。 ・美術作品を模写させ、作品に込められた想いについて気付いたことを発表させてもよい。 <p>【評】作品に込められた作者のメッセージを感じ取る活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】美術作品を鑑賞する学習活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p>

【 備 考 】

特別の教科道徳との関連について

「B- (11) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること」と関連が深い。同じ絵を見ても感じ方は人それぞれである。交流を通して自分と違う考えがあることを知り、理解を深め合うことができる。